

事業番号	09 04 21	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	需要対応型畜産振興事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H23 ~ H27		

1 事業の概要

目指す姿	本県畜産業の活性化を図るため、豚肉生産では、実需者から要望の強いオレイン酸等に着目した「おいしい豚肉」のブランド化を図り、県産豚肉の付加価値を高め、養豚農家の所得向上を目指す。					
現状 (予算編成時)	○輸入食肉の増加に伴い県産食肉は低価格販売が長期化しており、所得確保が困難な状況にあるため、実需者ニーズにそったこだわり生産による高付加価値化やブランドを確立し、県産畜産物の優位性を高めることが急務。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】				
	県民との協働による実施: 実施中	県内の畜産業全体の活性化を図るためには、生産者や関係団体等との調整が可能な県による実施が必要。				
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)					
	○オレイン酸等に着目した豚肉の「おいしさ基準」の検討・策定					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績			
			H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)	
おいしい豚肉基準設定	直接	・おいしい豚肉の基準づくり ・豚肉のおいしさに関する成分の検討		470	272	-
		合計	470	272		0

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	804	470	470	-
	補正予算				
	合計(A)	804	470	470	0
	一般財源	482	470	470	
	県債				
	国庫支出金	82			
	その他	240	0	0	0
	決算額(B)	686	447	272	
概算人件費					
職員数(人)	0.20	0.20	0.20		
概算人件費(C)	1,652	1,652	1,655	0	
概算事業費(B(A)+C)	2,338	2,099	1,927	0	

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
基準の策定と検討	基準の検討	基準の検討・策定	基準の検討・策定	達成	-

目標に対する成果の状況	25年度に、豚肉のオレイン酸簡易測定法を確立。26年度45検体、27年度75検体の計120検体を測定し、オレイン酸及び筋肉脂肪と食味試験結果等との関連データを集積した。調査結果をもとに実需者等と検討会を開催し、県産豚肉のブランド化に関する方向性を明確化することができた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようになりたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 本事業の取組等を踏まえて、事業に参画した県内の事業者3社が、オレイン酸測定等によるこだわりある豚肉のブランドをそれぞれ立ち上げた。今後はこれらのブランドの生産拡大等に対して、技術支援等を行ってまいります。
------------------	---